

植物の環境に応じた水輸送調節の仕組み ～アクアポリンのはたらきを探る～

日時 2022年11月26日(土) 午後1時30分～3時30分

話題提供者 奈良久美氏

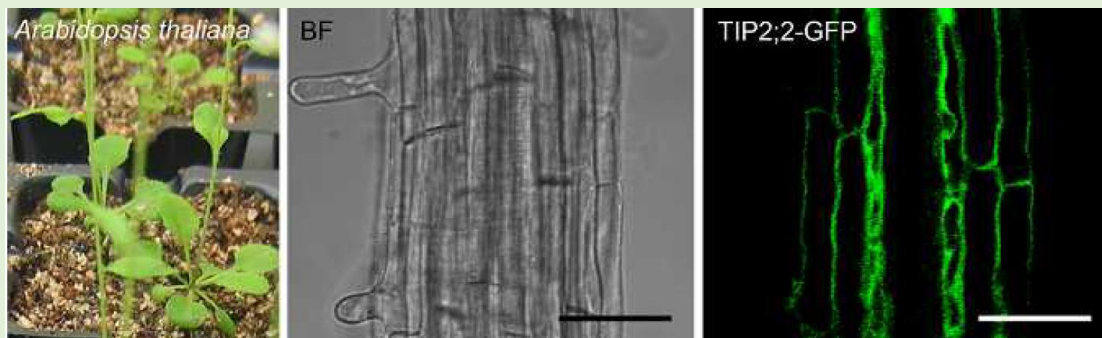
奈良女子大学理学部
化学生物環境学科 准教授



みんなで脳に汗をかきましょう!

水は、光合成の材料として、細胞の成長や形(膨圧)を保つため、また無機養分や糖を溶かして運搬するために、とても重要です。しかし、植物の環境に応じた水輸送調節の仕組みに関わる水チャネル(アクアポリン)のはたらきは、高校教科書では触れられていません。

今回は、植物のはたらきを理解する上で重要なアクアポリンに焦点を当てて話題提供をしていただき、意見効果で考えを深めたいと思います。



シロイヌナズナの根における液胞膜アクアポリンの組織特異的発現

※ 参加費 無料

※ 申込方法 グーグルフォームからお願いします。

QRコード→



<https://forms.gle/gLM26oYL6bE3wGsN9>

※ 参加者には、2～3日前までにズームミーティングIDとパスコードをお知らせします。

※ 問い合わせ先: 生物教育研究所 info@tibe.sakura.ne.jp

連絡先電話番号: 090-5367-9778 (中道貞子 生物教育研究所研究員)

※ 参加者へのお願い T&Dは、教師の主體的・対話的で深い学びを目指しています。当日の議論を円滑に進めるため、「疑問に思うこと」や「聴きたいこと」などを、できるだけ申込フォームにご記入ください。

【註】生物教育研究所について

生物教育に関わるさまざまな活動を続けている生物教育者(主として、フルタイム勤務を終えた者)で構成されている研究機関。

研究員は、それぞれが関心のあるテーマについて研究活動や啓蒙活動を行っている。

所長: 片山舒康(東京学芸大学名誉教授) HP <https://tibe.sakura.ne.jp/index.html>